



# とがみ

「やさしく かしこく たくましく」

山形市立滝山小学校

学校だより 第7号

令和8年3月17日

## 令和7年度を振り返って ～1年間ありがとうございました。～

3月に入り、すっかり春の気配となりました。今日は修了式。635名全員が今年度の課程を修了しました。進級・卒業、誠におめでとうございます。そして明日は、いよいよ6年生110名の卒業式です。

以下、経営方針に沿って、今年度を振り返ってみました。全ての教育活動において、子どもたちの成長と笑顔を見ることができたこと、とてもうれしく思っています。

支えていただいた荒井会長様はじめ役員・会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

### (1)徹底した児童理解と特別(個別)支援の充実のための組織的な支援の確立

児童の実態把握と適切な支援の実施に努めました。必要に応じ保護者の皆様と情報交換し、丁寧に指導・支援を行うことができました。貴重な情報やご意見、誠にありがとうございました。

また、今年度本校に配置されたスクールカウンセラー制度につきましては、子どもたちが安心して話しやすい環境と、居場所づくりに寄与しています。

### (2)組織としての総合的情報力の発揮(情報交換と共有、情報の精度を高めた対策と対応)

いじめ事案はもちろん、子ども同士の関わりの中で対応した事案が多数ありました。教育機関として、子どもたちの心の成長を促す貴重な機会と捉え、事実の確認を丁寧に行いながら、考えさせるところと指導すべきところを、管理職も含め組織的に対応してきました。保護者の皆様からは、冷静なご対応をいただき、大変助かりました。

### (3)子どもが創る学習活動や学校生活(地域の教育資源を活用する)

今年度も生活科や総合的な学習で、滝山地区の教育資源を積極的に活用し、探究的な学習を更に前進させることができました。自分たちが住む滝山地区のよさを確かめながら学習課題を設定し、「地域の教材」や「地域の先生」から学ぶ様子が多く見られました。人とのつながりや地域の実情をふまえた質の高い学びが見られ、地域の外部講師の方からもお褒めの言葉をいただきました。また、今年度は、東北芸術工科大学との連携がこれまで以上に強くなり、滝山小の強みとして更に連携を図りたいと思っています。

### (4)教科担任制を推進し、つきたい資質能力を育む授業づくり

各学年の発達段階に応じて教科担任制や学年内授業交換等に取り組み、子どもたちの指導・支援を行いました。専門性のある教員による学習の推進と、複数の目で子どもたちを見守り、理解することの大切さを再確認しました。来年度も継続し、学力向上に努めて参ります。

### (5)ICT機器を活用した授業づくりの推進

個人用タブレットが更新されて性能がアップし使いやすくなり、筆入れや教科書と同じように、学校では当たり前の学習用具となっています。ネットモラルについてパナソニックさんから協力いただき、子どもたちはもちろん、職員も研修に取り組みました。タブレット等のICT機器は必要不可欠なツールではありますが、使い方指導が必要です。

### (6)防災教育を実施

今年度も学年に応じ、県自主防災アドバイザーである細谷さんにご協力いただき、子どもたちはもちろん、地域・保護者の皆様と連携した複合災害における引き渡し訓練を行うことができました。災害を想定し、より具体的で実用性のある訓練でした。

<令和8年度に向けて>

裏面に令和8年度の学校経営方針を掲載しましたのでご覧ください。